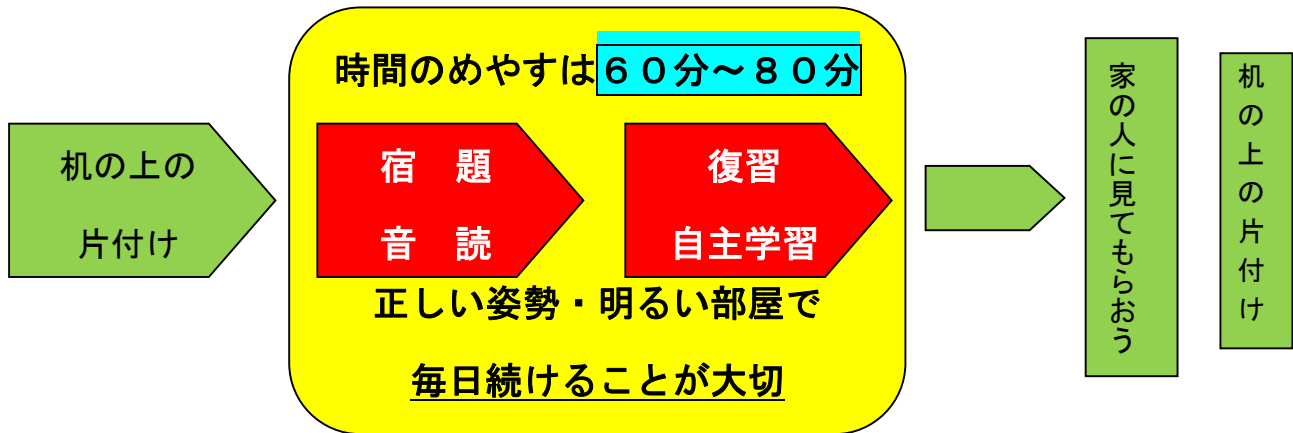


家庭学習の手引（５・６年生）

1. 家庭学習の手順



2. 自主学習

（１）復習をしよう

学校での授業をより深く理解し、身に付けるためには、**復習**が効果的です。

●復習 ⇒ 授業で学習した内容を家で振り返り、確実に身に付けよう。

（例）「ノートを読む」，「内容をまとめ直す」，「もう一度解いてみる」など

国語の復習は・・・

- ① 教科書の文をていねいにノートに写す。
- ② 習った言葉を使って短い文を作る。
- ③ 新しく習った漢字やおぼえていない漢字を練習する。
- ④ 好きな本や他の教科書を音読する。
- ⑤ 分からない言葉があったら辞書で調べる。

算数の復習は・・・

- ① ノートを読む。
- ② 授業でやった問題を自分の力でやってみる。
- ③ 終わったら、もう一度見直す。
- ④ まちがえた問題は、もう一度やり直し、できるまで繰り返す。
- ⑤ 応用問題にも挑戦する。

（２）工夫して学習しよう

得意なことを伸ばし、苦手なことは克服していきましょう。「学校で学習したこと」を生かし、いろいろなことに取り組んでみましょう。

（３）毎日、読書をしよう

時間を工夫して読書の時間を作りましょう。おすすめは、「物語」です。

「物語」は、心の栄養です。

一部の例です。他にもたくさんあります。

【国語】

- 新聞記事を読んで、それに対する感想や考えを書く。
- 習ったことに関係する言葉や漢字の意味、由来について調べる。
- 新聞や本などを利用して、自分なりに新聞を書いてみる。

【社会】

- 習った県や市町村以外についても、同じように調べまとめてみる。
- 歴史上の出来事などについて、自分なりにイラストや図を描いてみる。

【算数】

- 広告を見て、単位量あたりの計算を利用して比べてみる。
- 公式を利用し、身の回りのものの面積・体積を求める。

【理科】

- 継続して身の回りの現象などを観察し、変化を調べる。
- 興味をもった生物や植物の絵を描き、その特徴を知る。

【音楽・図工・家庭・体育】も、いろいろできそうですね！

- ◎ 自分の知りたいことや興味のあることを調べたり、やってみたりすることは、すべて勉強です。
- ◎ 自分のやりたいことを見つけることも、大人になるための大切な勉強です。